

東海経済レポート(2025年4月)

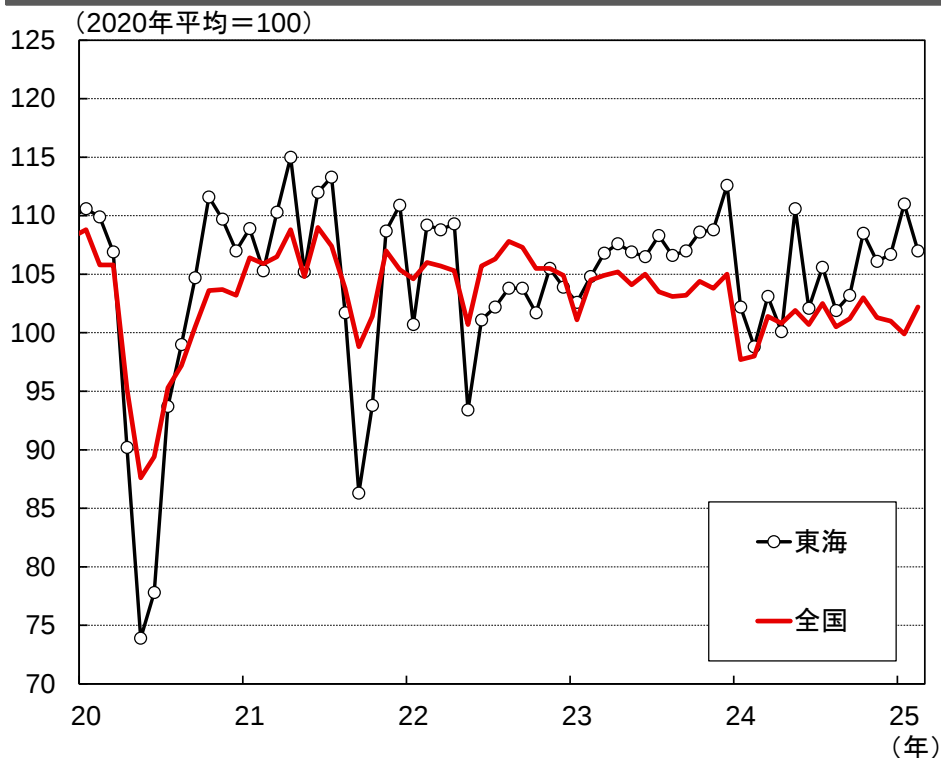
2025年4月24日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室(名古屋)

概況・生産

- 東海経済は緩やかに回復している。
- 製造業は、しばらく続いていた自動車関連の生産停止の影響が解消され、生産や輸出をはじめ概ね良好な状態を維持している。サービス業は、インバウンドの増加に加え、物価高の影響を受けつつも賃金上昇を支えに個人消費は持ち直しており、底堅く推移している。
- 先行きは、米国の関税政策の行方を中心に不確定要素が多く見通すことが難しい状況にあるが、当面の間は米国の追加関税やそれに伴う不透明感などが東海経済を一定程度下押しすることが想定される。
- 2月の鉱工業生産指数は前月比▲3.6%と3カ月ぶりに減少。業種別にみると、電子部品・デバイス(同+10.5%)、電気機械(同+0.1%)が増加した一方、輸送機械(同▲6.7%)、生産用機械(同▲3.2%)は減少。

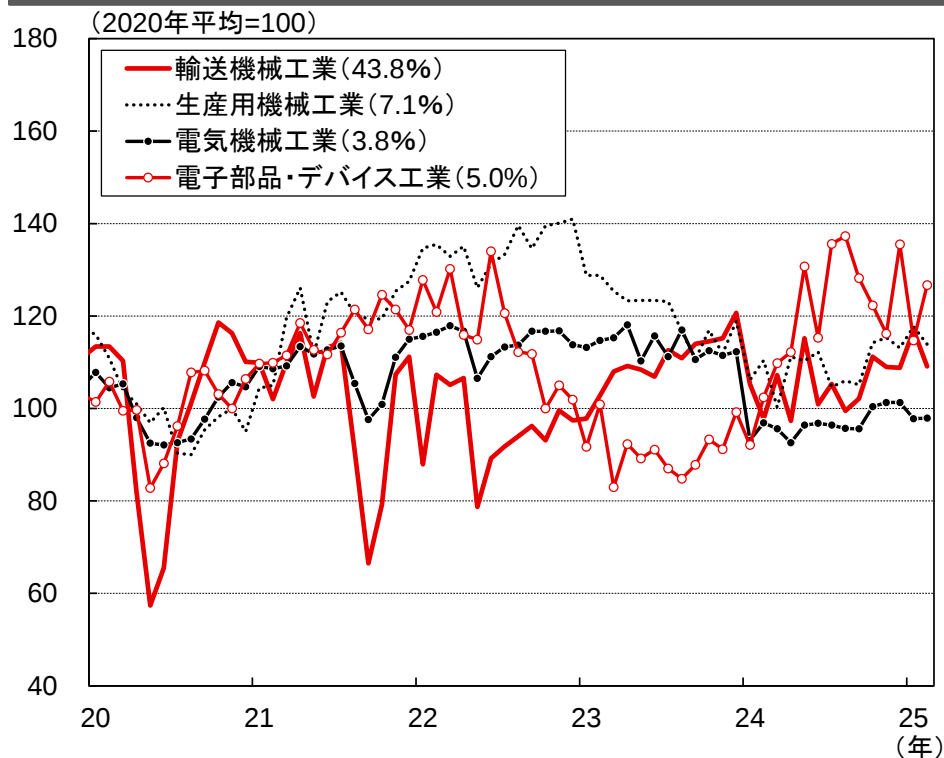
鉱工業生産指数



(注)『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。

(資料)中部経済産業局統計等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

業種別の鉱工業生産指数(東海)



(注)1.『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。

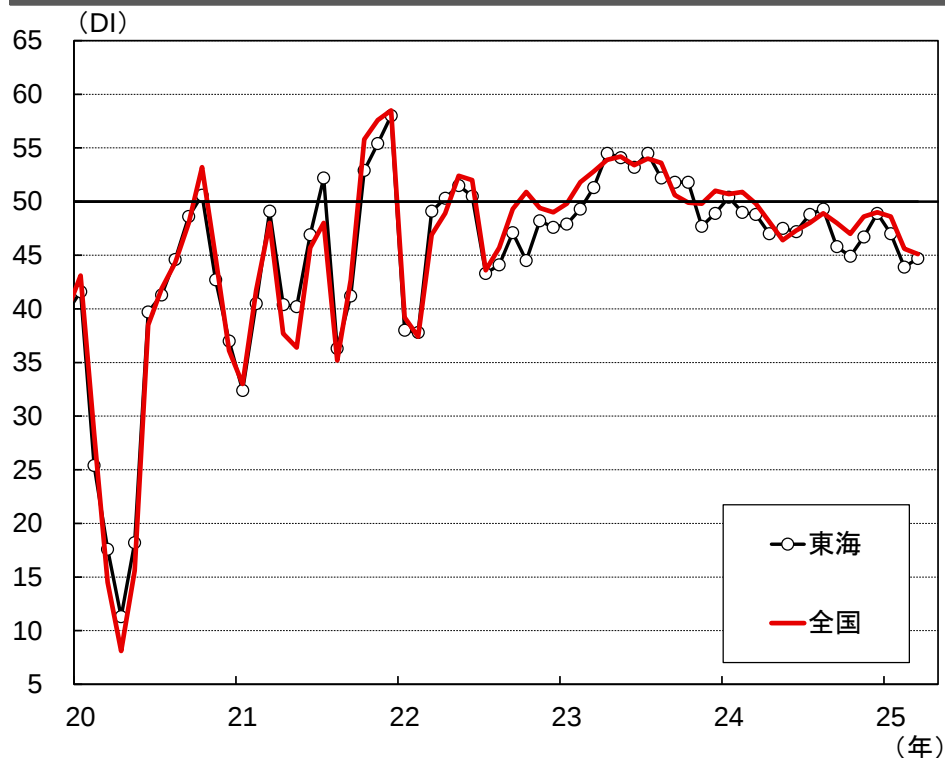
2. ()内の数値は、業種毎の付加価値額の比率(2020年基準。中部経済産業局算出)。

(資料)中部経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

景況感・輸出

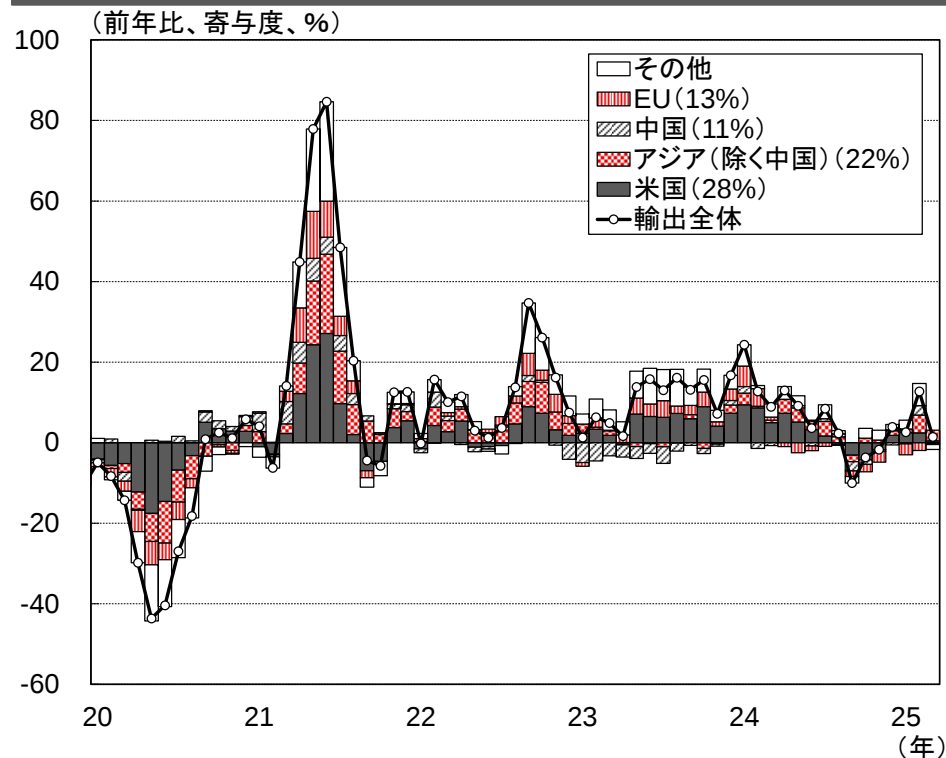
- 3月の景気ウォッチャー調査の現状判断DIは44.7(前月比+0.8ポイント)と3カ月ぶりに改善したものの、14カ月連続で50を下回った。食料品価格の上昇や、米国の関税政策に対する懸念などが景況感の重石に。
- 3月の輸出額(円ベース)は前年比+1.4%と4カ月連続の増加。地域別では、EU向け(同▲2.4%)、中国向け(同▲1.3%)が減少した一方、アジア(除く中国)向け(同+12.4%)、米国向け(同+1.6%)は増加。品目別では、自動車部品(同▲11.6%)、電気機器(同▲4.0%)が減少した一方、自動車(同+2.4%)、一般機械(同+2.4%)は増加。

景気ウォッチャー調査(現状判断DI)



(注)『東海』は愛知、岐阜、三重、静岡の4県。
(資料)内閣府資料より三菱UFJ銀行経済調査室作成

輸出額(東海)

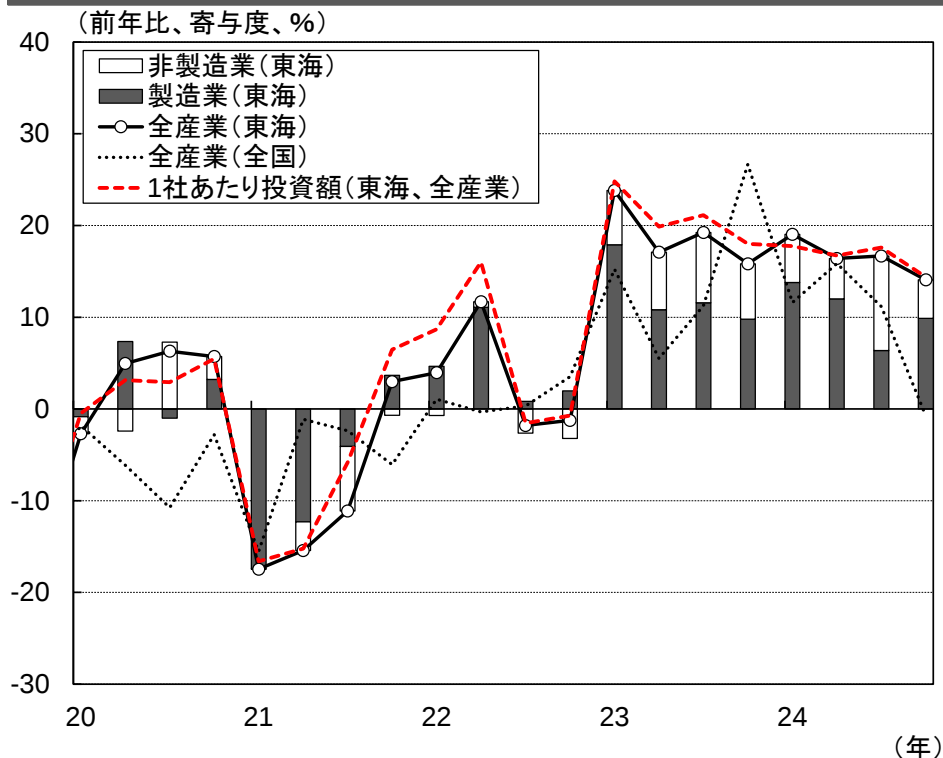


(注)1.『東海』は名古屋税関管内(愛知、岐阜、三重、静岡、長野)。
2. ()内の数値は2024年輸出総額に占めるシェア。
3. EUの増減率は加盟国の増減を踏まえて算出。
(資料)名古屋税関統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

設備投資・機械受注

- 昨年10-12月期の大企業の設備投資は前年比+14.1%と8四半期連続で増加。製造業が13四半期連続、非製造業は8四半期連続で増加。
- 3月の全国の工作機械受注額は前年比+11.4%の1,511億円と6ヵ月連続で増加。内需は同+0.0%と5ヵ月連続、外需は同+17.9%と6ヵ月連続の増加。

大企業の設備投資



(注) 1. 『東海』は愛知、岐阜、三重、静岡の4県。

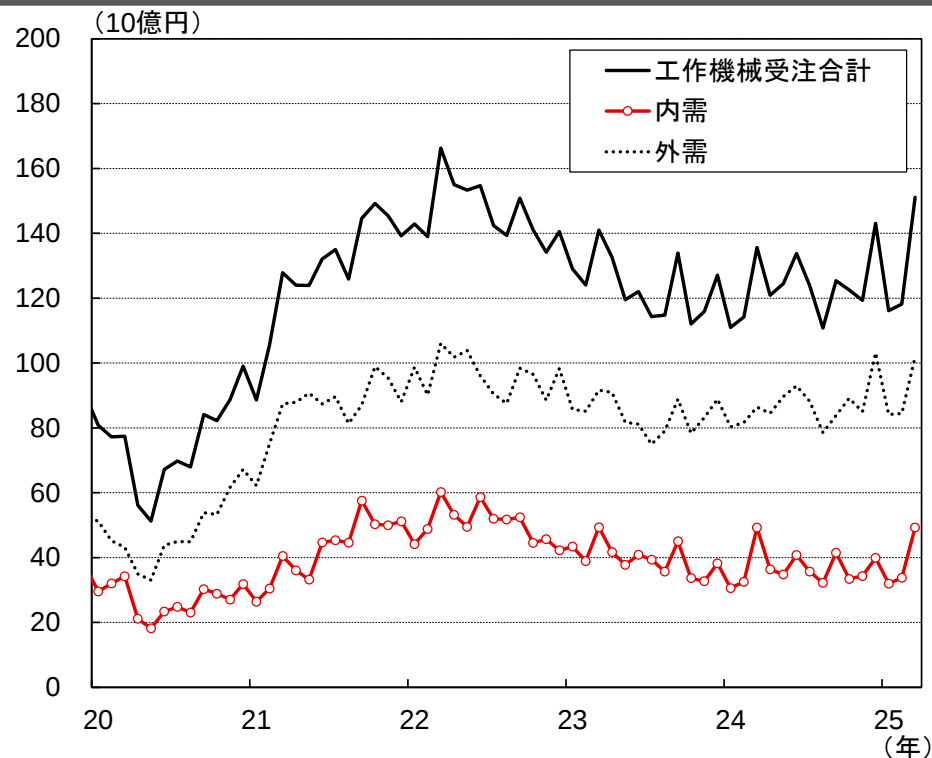
2. 資本金10億円以上の企業を対象。

3. 設備投資額はソフトウェアへの投資を除いた金額。

4. 1社あたり投資額は設備投資額合計を回答法人数で除して算出。

(資料) 東海財務局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

工作機械受注額(全国)

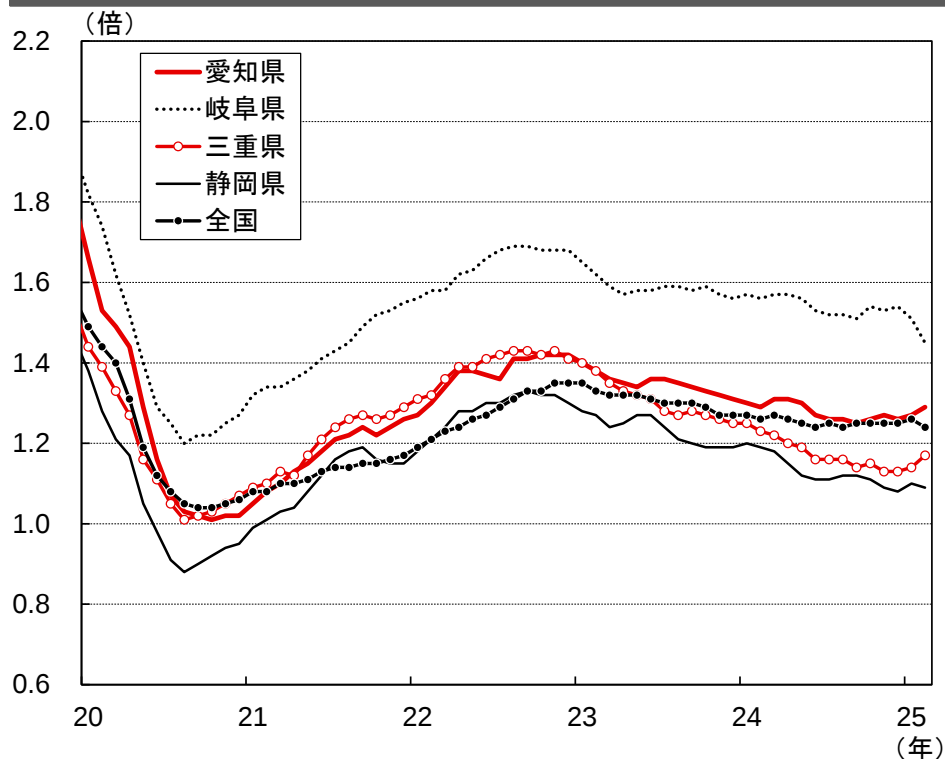


(資料) 日本工作機械工業会統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

雇用・所得

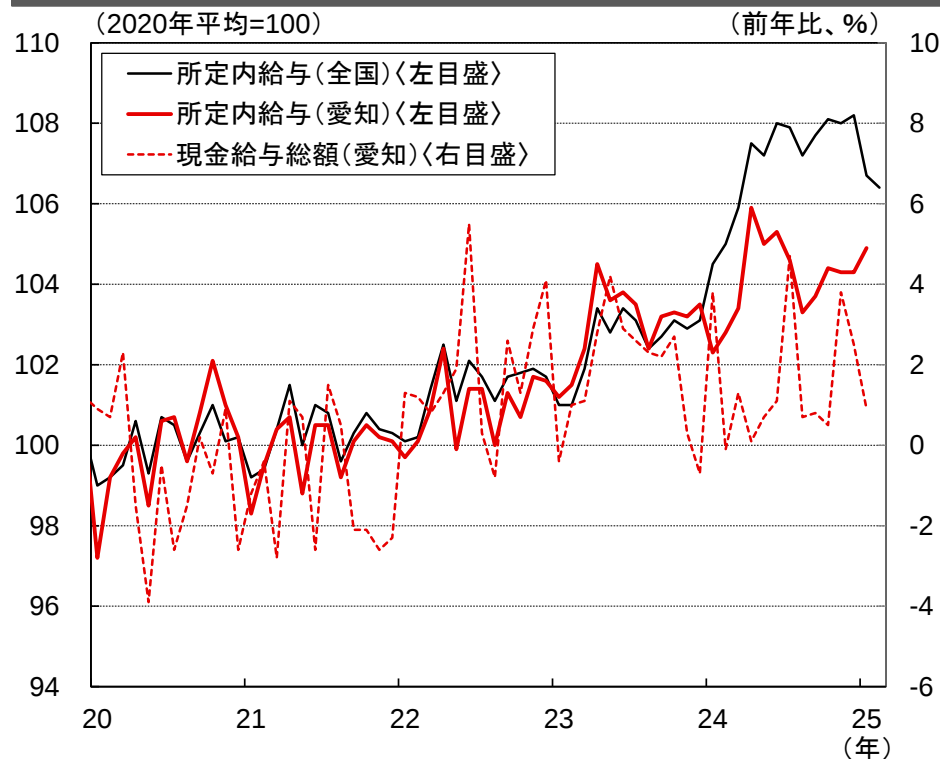
- 2月の有効求人倍率は、前月比で愛知県、三重県が上昇、岐阜県、静岡県は低下。愛知県と岐阜県は全国平均を上回って推移。
- 1月の現金給与総額(愛知)は前年比+0.9%と11ヵ月連続で増加。基本給(所定内給与)も増加基調で推移。

有効求人倍率



(資料)厚生労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

賃金の推移

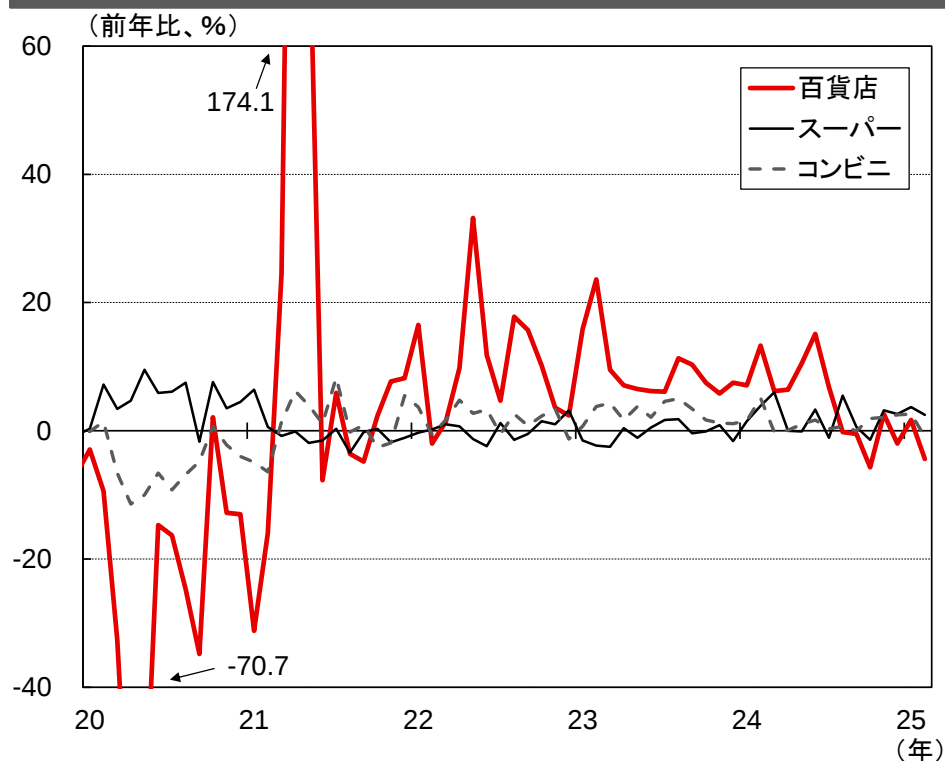


(資料)愛知県統計、厚生労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

個人消費・住宅投資

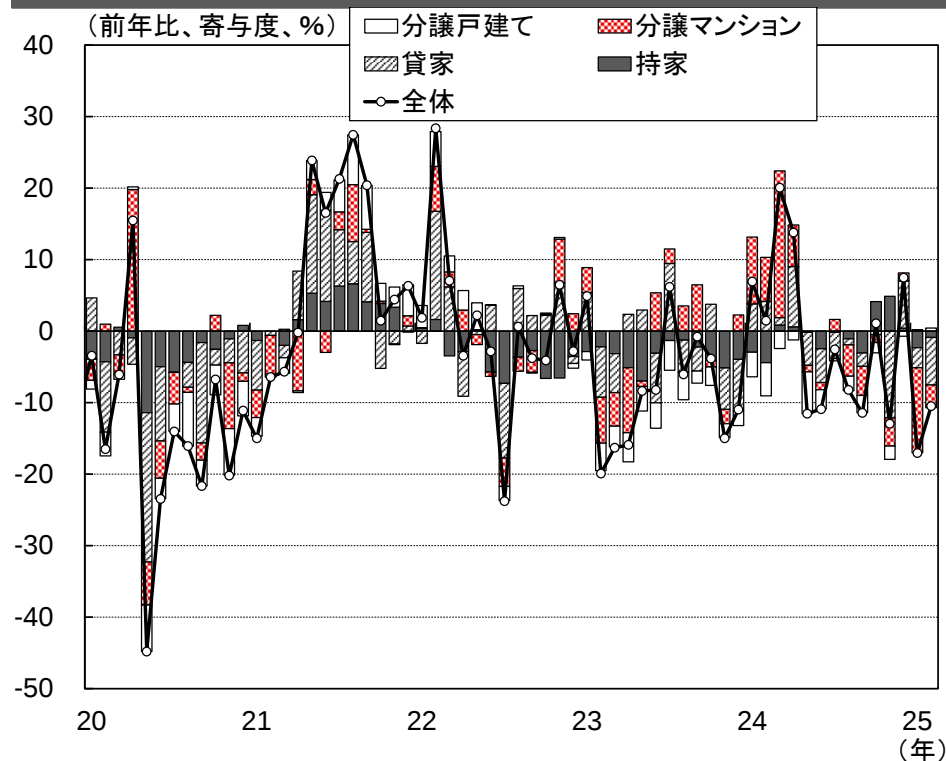
- 2月の小売主要3業態の販売額は、百貨店が前年比▲4.4%、コンビニが同▲0.9%と減少した一方、スーパーは同+2.5%と増加。
- 2月の新設住宅着工戸数は年率6.0万戸、前年比▲10.3%と2カ月連続で減少。用途別では、分譲戸建て(同+2.6%)が増加した一方、分譲マンション(同▲24.7%)、貸家(同▲17.9%)、持家(同▲2.6%)は減少。

小売主要3業態の販売額(中部)



(注)『中部』は愛知、岐阜、三重、富山、石川の5県。
(資料)中部経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

新設住宅着工戸数(東海)



(注)『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。
(資料)国土交通省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

原油価格・円相場・株価

- 原油価格は、米国の相互関税公表後に世界経済が悪化すると懸念から一時下落したが、米国と各国との関税交渉の進展への期待などから過度な懸念が和らぎ、足元60ドル台半ばで推移。
- ドル円相場は、米国金融市場の不透明感や円安是正が日米で協議されるとの思惑などから、1ドル140円台前半で推移。
- 日経平均株価は、米国の関税政策や足元の円高進行が企業業績に悪影響を与えるとの見方などから軟調。4月初には3万円近辺まで下落し、その後はやや持ち直しているものの、水準としては3万4千円前後で推移。

原油価格



(注)『原油価格』はWTI先物。
(資料) Bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成

ドル円相場・日経平均株価



(資料) Bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室(名古屋)
〒460-8660 愛知県名古屋市中区錦3-21-24

照会先：中村 拓郎 e-mail：takurou_nakamura@mufg.jp